

## C日程 国語 マークシート問題 正答（90点分）

	問題番号	解答欄					
I	1	①	②	③	④	⑤	5点
	2	①	②	③	④	⑤	5点
	3	①	②	③	④	⑤	5点
	4	①	②	③	④	⑤	5点
	5	①	②	③	④	⑤	5点
	6	①	②	③	④	⑤	5点
	7	①	②	③	④	⑤	2点
	8	①	②	③	④	⑤	2点
	9	①	②	③	④	⑤	2点
	10	①	②	③	④	⑤	3点
	11	①	②	③	④	⑤	3点
	12	①	②	③	④	⑤	3点
II	13	①	②	③	④	⑤	5点
	14	①	②	③	④	⑤	5点
	15	①	②	③	④	⑤	5点
	16	①	②	③	④	⑤	5点
	17	①	②	③	④	⑤	5点
	18	①	②	③	④	⑤	5点
	19	①	②	③	④	⑤	2点
	20	①	②	③	④	⑤	2点
	21	①	②	③	④	⑤	2点
	22	①	②	③	④	⑤	3点
	23	①	②	③	④	⑤	3点
	24	①	②	③	④	⑤	3点

## C日程 国語 記述式問題 解答例(一〇点分)

**[採点基準]** ●は大きな規準 続く以外は、共通ルール。

●問題に対して文意が通っていない→0点

●指定した語句が書かれていない→0点

### I 作問者の指示による内容 (次ページ)

II 文末指示との接続が適切ではない→1点減点 ※値に「-」をつける

III 誤字脱字→その都度1点減点 ※値に「-」をつける

IV I～IIIの合計を記入

### I 問七 キーワード 「外部」・「我的強さ」・「排他的」・「侵略的」 五〇字以内

(ヨーロッパの文化は) 己の原理・原則を貫く我の強さを持ち、外部の原理・原則を認めず侵略する排他的かつ侵略的な文化 (四五字) (である。)

(ヨーロッパの文化は) おのれの原理・原則を貫く我の強さを持ち、外部を認めない排他的で、侵略的な文化 (三八字) (である。)

## I. 作問者の指示による内容

問題文5。ページ「日本は近代ヨーロッパ文化を<sup>しし</sup>我々として取り入れようとしたが、」以降の内容をキーワード「外部」「我的強さ」「排他的」を使い要約するだけである。

問題文5。ページ「はじめに結論をいつておけば、ヨーロッパ文化とは本当に恐ろしい文化である。おのれの原理・原則を貫き、他にも強要する独善的＝侵略的文化である。自分たちだけが人間であり、非ヨーロッパ人を「虫けら」同然に扱う傲慢不遜な文化である。」や「西洋流の文化的必然主義とは、世界の中心に自己を定位し、自分の物差しで世界を解釈する自己中心的なスタンス（中華思想）のことだ。すでに示唆したように下世話でいう「我の強さ」である。要するに、ヨーロッパ人は我が強いのだ。」問題文6。ページ「とにかくキリスト教を信じるヨーロッパ人が恐ろしく排他的で、独善的であることは否めない。」や「すでに指摘したようにヨーロッパの哲学は必然性（原理・法則）を求める心性とその文化の独善性（自己中心性）は通底している必然性は自己の内部にしかその根拠を見いださない。必然的なものを求めるヨーロッパ人は、「外部」あるいは「他者」に拠り所を求める必要はない。また「外部」あるいは「他者」を認めようともしない。」等の内容をまとめると、

〔II〕 問五 キーワード 「キャリア」・「無意識」・「周囲」 四〇字以内

(一般の人も) 職業生活でキャリアを積むにつれ無意識のうちに周囲から受ける期待が大きくなる (三七字) (から。)

I . 作問者の指示による内容

引用文最後から2行目「つまり」をふまえた次の2点

- 1 無意識（知らず知らず）のうち
- 2 期待が大きく（重く）なっている

について言及されていること。